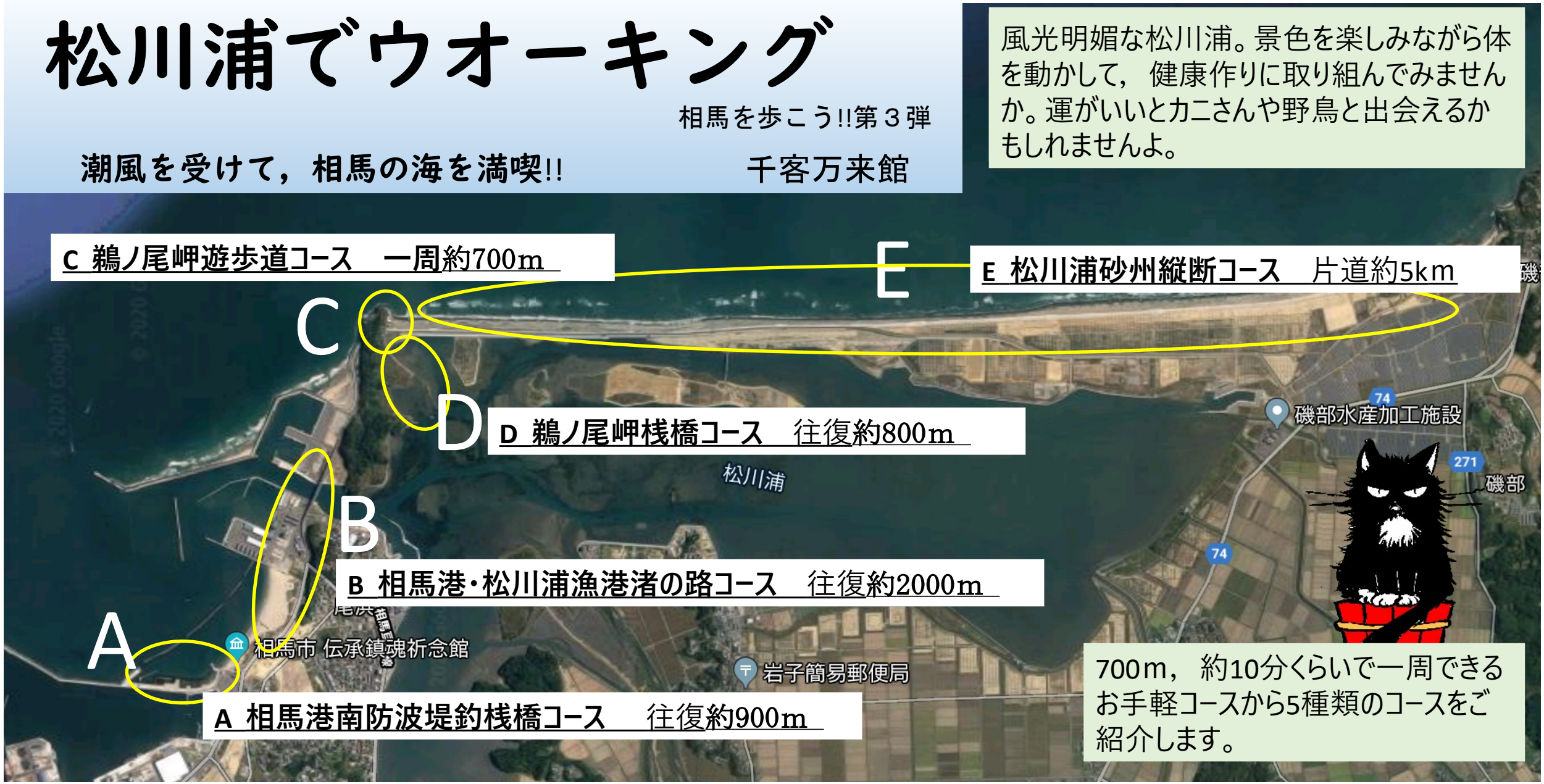
松川浦でウオーキング

相馬を歩こう!!第３弾

潮風を受けて，相馬の海を満喫!!　　千客万来館

風光明媚な松川浦。景色を楽しみながら体を動かして，健康作りに取り組んでみませんか。運がいいとカニさんや野鳥と出会えるかもしれませんよ。



C 鵜ノ尾岬遊歩道コース　一周約700m

D 鵜ノ尾岬桟橋コース　往復約800m

E 松川浦砂州縦断コース　片道約5km

B 相馬港・松川浦漁港渚の路コース　往復約2000m

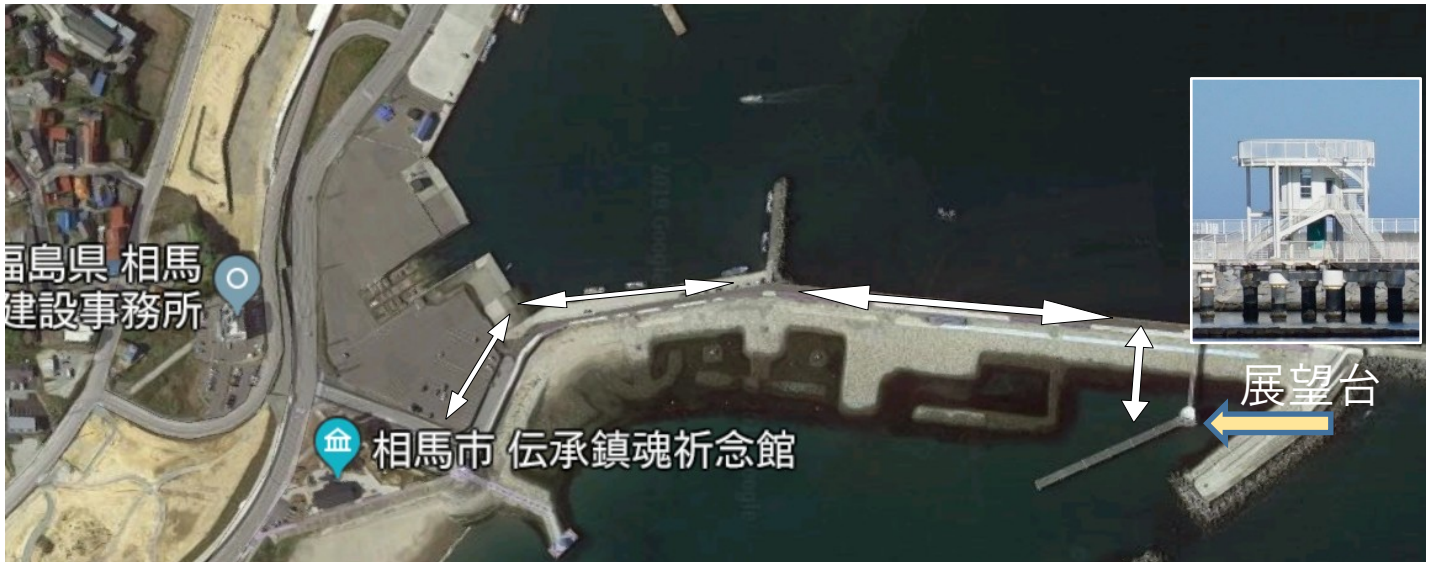
A 相馬港南防波堤釣桟橋コース　往復約900m

700m，約10分くらいで一周できるお手軽コースから5種類のコースをご紹介します。

A 相馬港南防波堤釣桟橋コース

往復約900m 約30分

笠岩公園駐車場←→南防波堤釣桟橋展望台
（展望台のみ階段あり）



スタート地点。堤防上を歩いてもよし，一段下りて海側を歩いてもよし。

野馬追行列が壁画で再現されています。

途中堤防南側には，壮大な野馬追壁画があります。岩礁では，潮の加減によって，干潟遊びも楽しめます。わずか10分ほど歩いて展望台に登れば，ほぼ360度海です。海から見る景色は最高で～す。

中間地点からの眺め。海鳥もたくさん飛んでます。

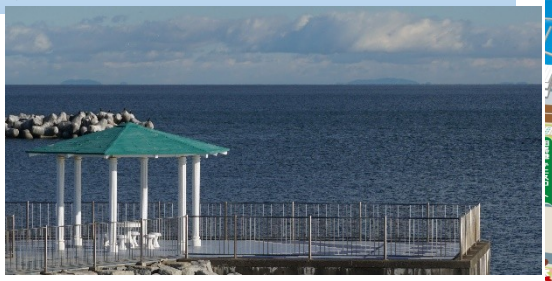
引き潮の時は干潟が出現。ヤドカリさん見つかるかな？

B 相馬港・松川浦漁港渚の路コース

笠岩公園～松川浦大橋で往復約2km 約40分

福島県相馬港湾建設事務所作成の「渚の路」は，長短様々なコースがあります。体力や時間に応じて選択可能です。

散策ロードスタート地点付近。ここから海岸沿いを歩いてもいいですし，眺望を求めて一段高い堤防を歩いても良いです。

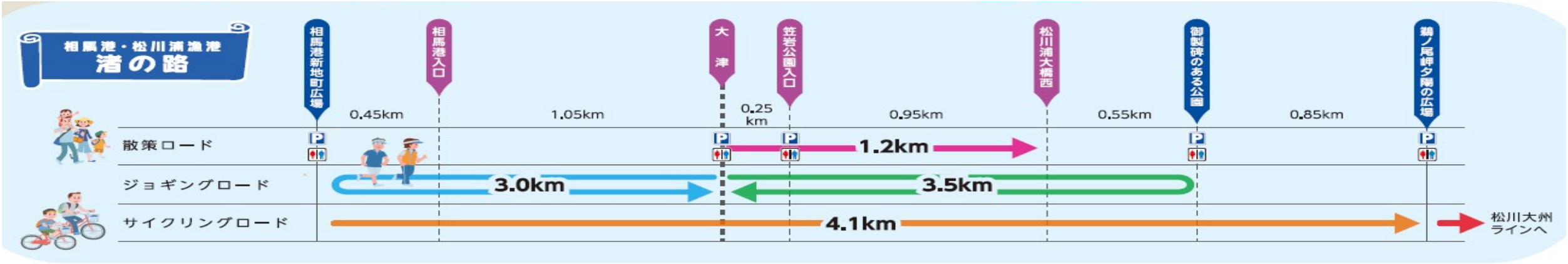


空気が澄んだ日なら、約70km離れた仙台湾の向こう側にある牡鹿半島を望むことができます。

福島県相馬港湾建設事務所HP参照

原釜尾浜海水浴場。夏はたくさんの海水浴客でにぎわいます。

斜め好き(?)にはたまらない景色です。



C　鵜ノ尾岬遊歩道コース

一周約700m　約20分

トンネルを抜けた南側にある「鵜ノ尾岬夕陽の広場」駐車場からのスタートです。階段の部分があります。

展望台よりカゲスカ海岸・相馬港方面。カゲスカ海岸はサーファーもたくさん訪れます。

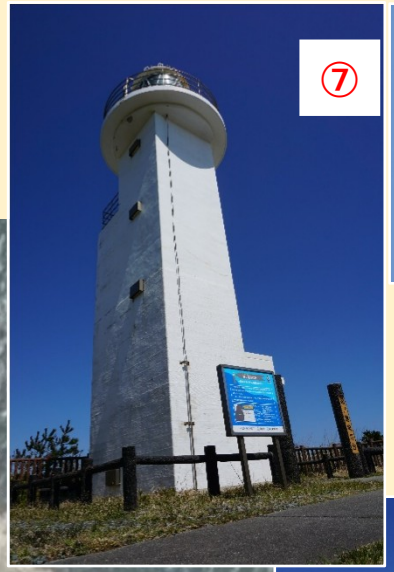
鵜ノ尾岬の突端から灯台を望む。どこまでも青い海と空が広がります。

鵜ノ尾岬にあるへりおす慰霊碑・鵜ノ尾崎埼灯台・展望台を巡る遊歩道を歩きます。海抜20mの高台からの眺めを堪能してください。

C鵜ノ尾岬遊歩道コースを歩いて見ました

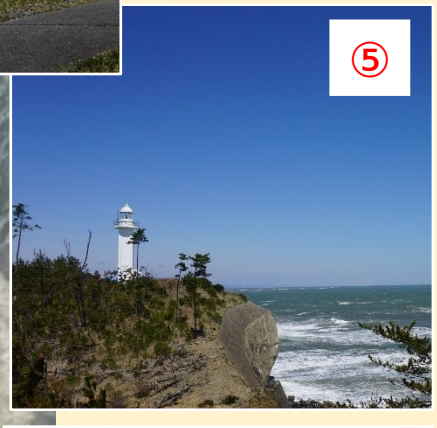
展望台からの眺め。カゲスカ海岸、相馬港、阿武隈の山々、さらに奥には，蔵王連峰が望めます。

階段の上り口にある、ふるさと相馬の石碑。津波の被害を受けた傷が痛々しい。



鵜ノ尾埼灯台。40ｍの高さから32ｋｍ先まで照らします。

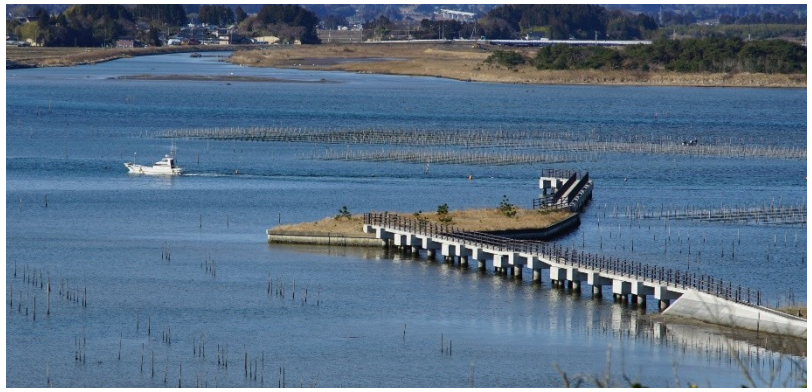
相馬市の沿岸部には、要所要所にトイレが設置されています。しかも、いつもきれいに整美されています。ここは、ウグイストイレの愛称で呼ばれています。



地域の方々がとても大切に祀っている鵜ノ尾崎地蔵尊。東日本大震災の津波では、そのほとんどが流されましたが，無事復元されました。

D 鵜ノ尾岬桟橋コース

往復約800m 約20分



干潮時の様子。時間によっていろいろな表情を見せてくれます。

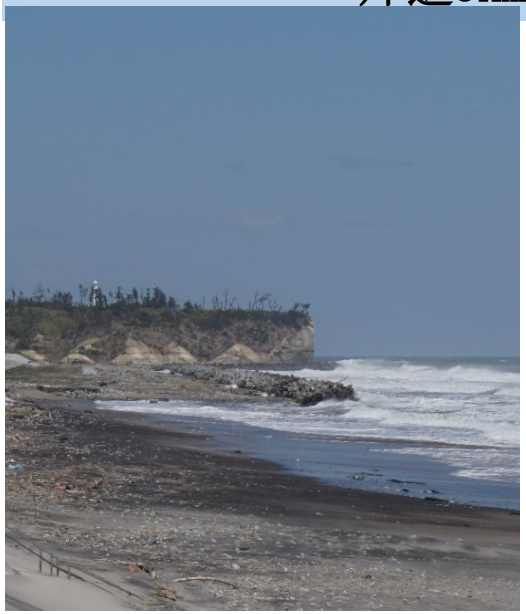
駐車場から松川浦内にのびた桟橋を歩きます。桟橋から見下ろした砂浜には，コメツキガニ，チゴガニ，ヤマトオサガニなどの姿を見ることができます。少しずつ戻りつつある海苔棚，古の製塩の跡の洞窟などを見ながらのんびりと歩いてみてはいかがでしょう。

遠く阿武隈の山並みに沈む夕日。雰囲気バッチリです。

E　松川浦砂州縦断コース

片道5km　約70分

健脚自慢の方向けのコースです。磯部寄木神社付近駐車場と夕陽の広場駐車場を結び太平洋と松川浦を隔てる砂州を縦断します。もちろん往復すると倍の距離になります。エスケープルートがないので，万が一に備えて救護車を依頼したり，無理をせず引き返したりしてください。



ほぼ中間地点。車道が堤防高まで上がってきます。

磯部寄木神社付近駐車場から北方面。